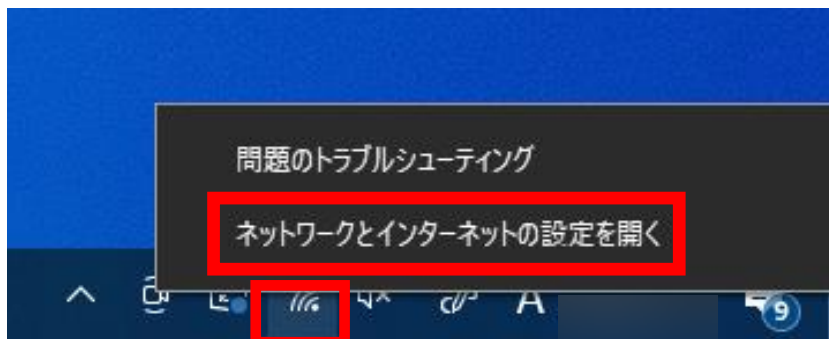


## <SCAN設定方法>

### 【Windows10の場合】

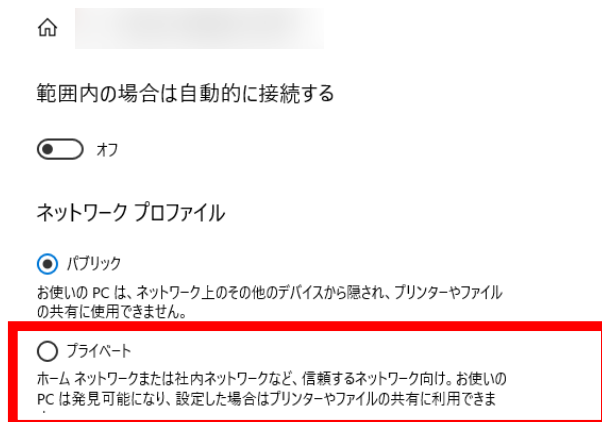
- ①画面右下の「」もしくは「」を右クリックし  
「ネットワークとインターネット設定を開く」を左クリック



- ②下図のプロパティが「**プライベートネットワーク**」になっていることを確認。  
左図：プライベートネットワークになっている →⑥へ  
右図：プライベートネットワークになっていない →プロパティを左クリック



- ③下図の「**プライベートネットワーク**」を左クリック



#### ④画面左上の「←」を左クリック



範囲内の場合は自動的に接続する



#### ⑤画面左上の「←」を左クリック



ホーム

設定の検索

ネットワークとインターネット

Wi-Fi

Wi-Fi

オン



#### ⑥「ネットワークと共有センター」を左クリック



プロパティ

データ使用状況



利用できるネットワークの表示  
周囲の接続オプションを表示します。

#### ネットワークの詳細設定



アダプターのオプションを変更する  
ネットワーク アダプターを表示して接続設定を変更します。



ネットワークと共有センター  
接続先のネットワークについて、共有するものを指定します。

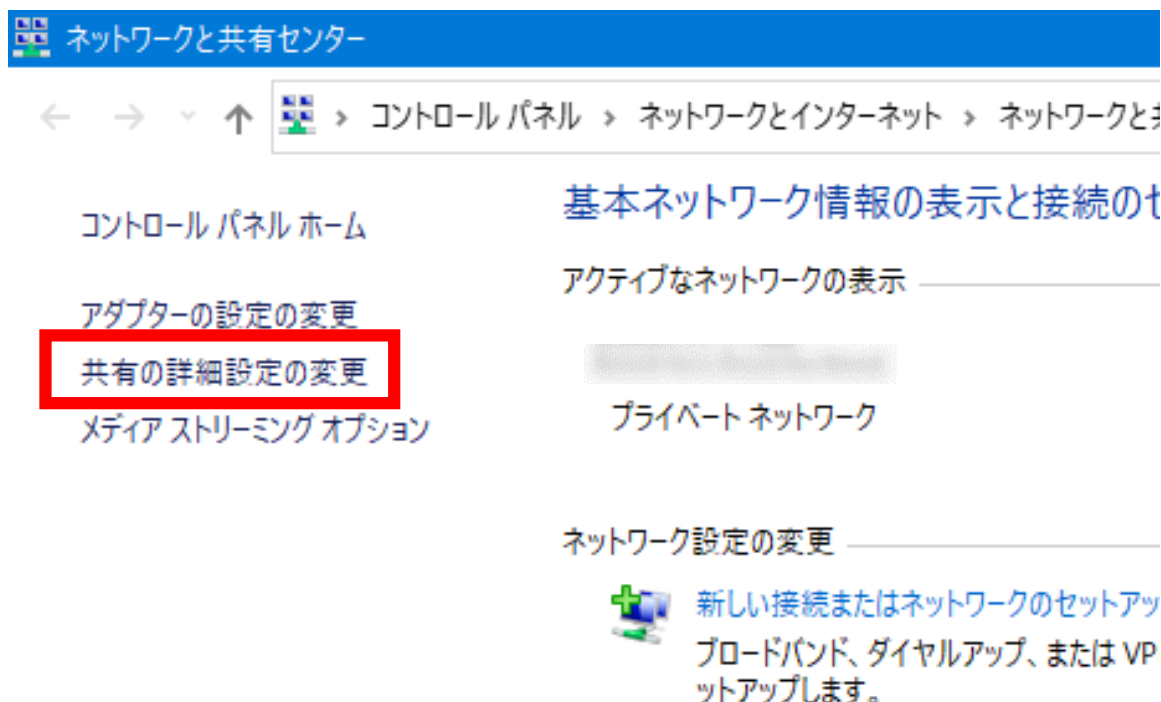


ネットワークのトラブルシューティング ツール  
ネットワークの問題を診断し、解決します。

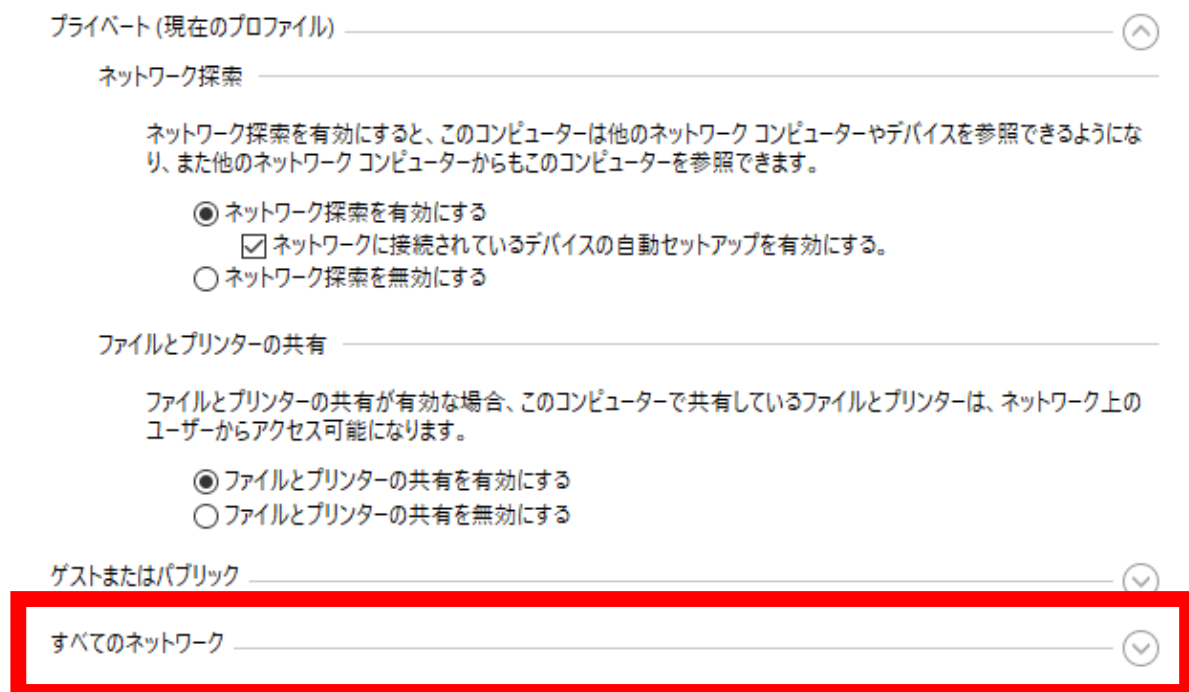
[ハードウェアと接続のプロパティを表示する](#)

[Windows ファイアウォール](#)

## ⑦開かれたウィンドウ左側の「共有の詳細設定」を左クリック



## ⑧「すべてのネットワーク」を左クリック



## ⑨ 一番下の「パスワード保護共有を無効にする」を左クリック

### ファイル共有の接続

Windows では、128 ビット暗号化を使用してファイル共有の接続が保護されます。デバイスによっては 128 ビット暗号化をサポートしないため、40 ビット暗号化または 56 ビット暗号化を使用する必要があります。

- ☒ 128 ビット暗号化を使用してファイル共有の接続を保護する (推奨)
- ☐ 40 ビット暗号化または 56 ビット暗号化を使用するデバイスのためのファイル共有を有効にする

### パスワード保護共有

パスワード保護共有が有効の場合、このコンピューターでユーザー アカウントとパスワードを持つ人だけが、共有ファイル、このコンピューターに接続しているプリンター、パブリック フォルダーにアクセスできます。他の人がアクセスできるようにするには、パスワード保護共有を無効にしてください。

- ☒ パスワード保護共有を有効にする
- ☐ パスワード保護共有を無効にする

## ⑩ 一番下の「変更の保存」を左クリック

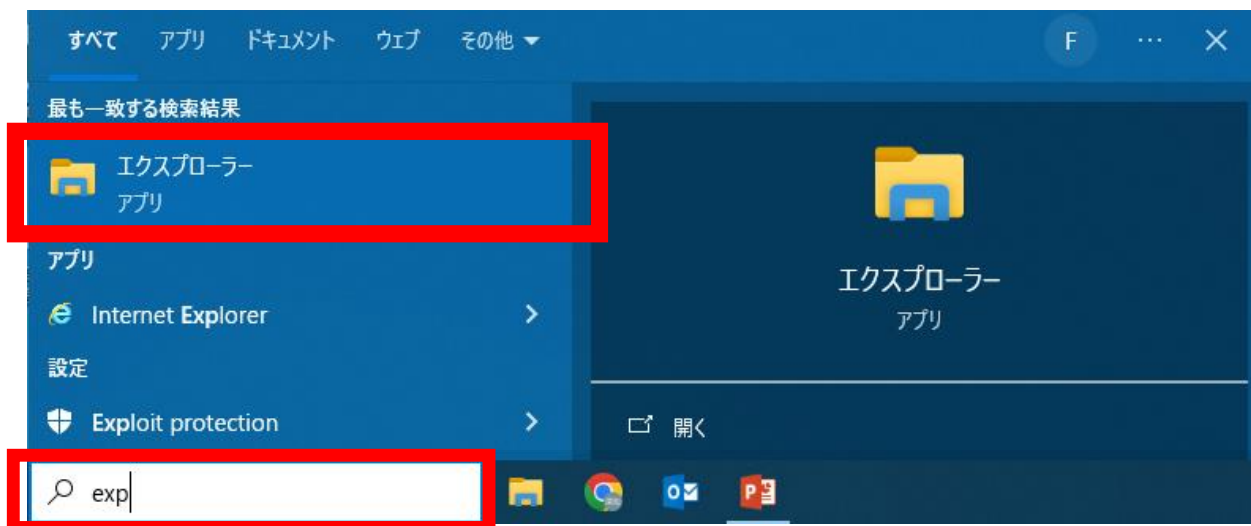
- ☐ パスワード保護共有を有効にする
- ☒ パスワード保護共有を無効にする



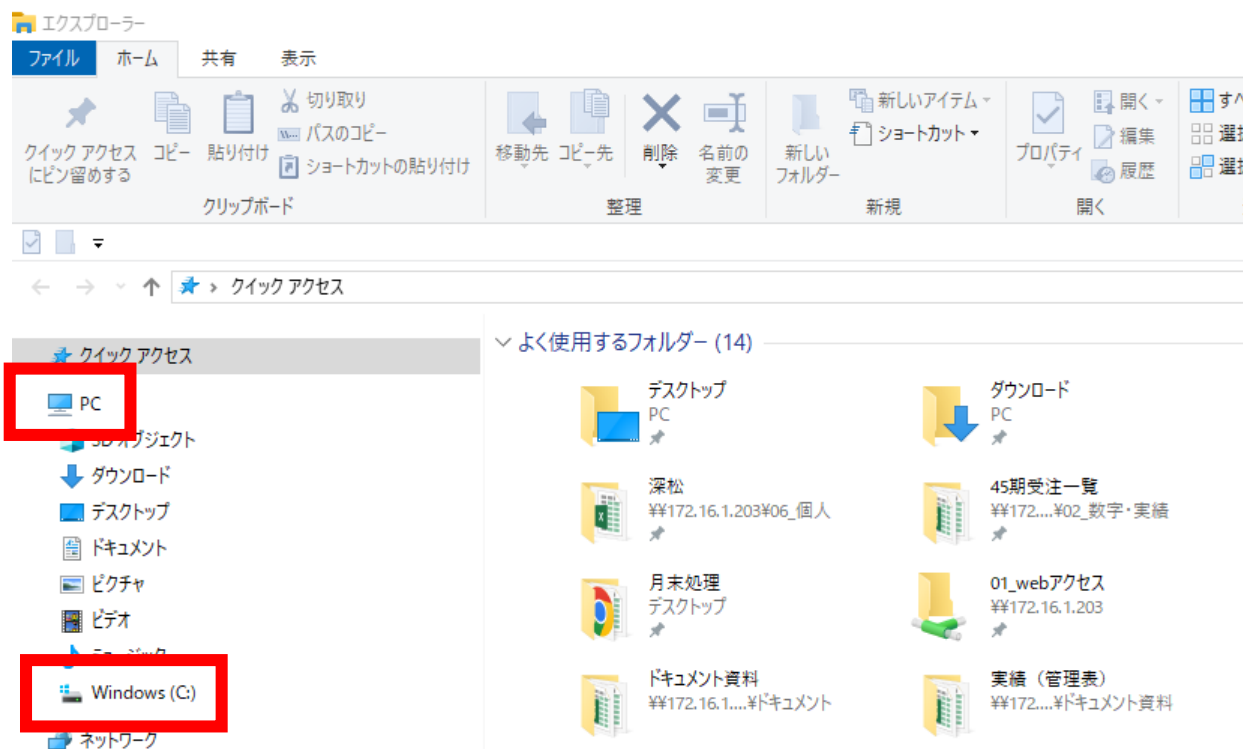
変更の保存

キャンセル

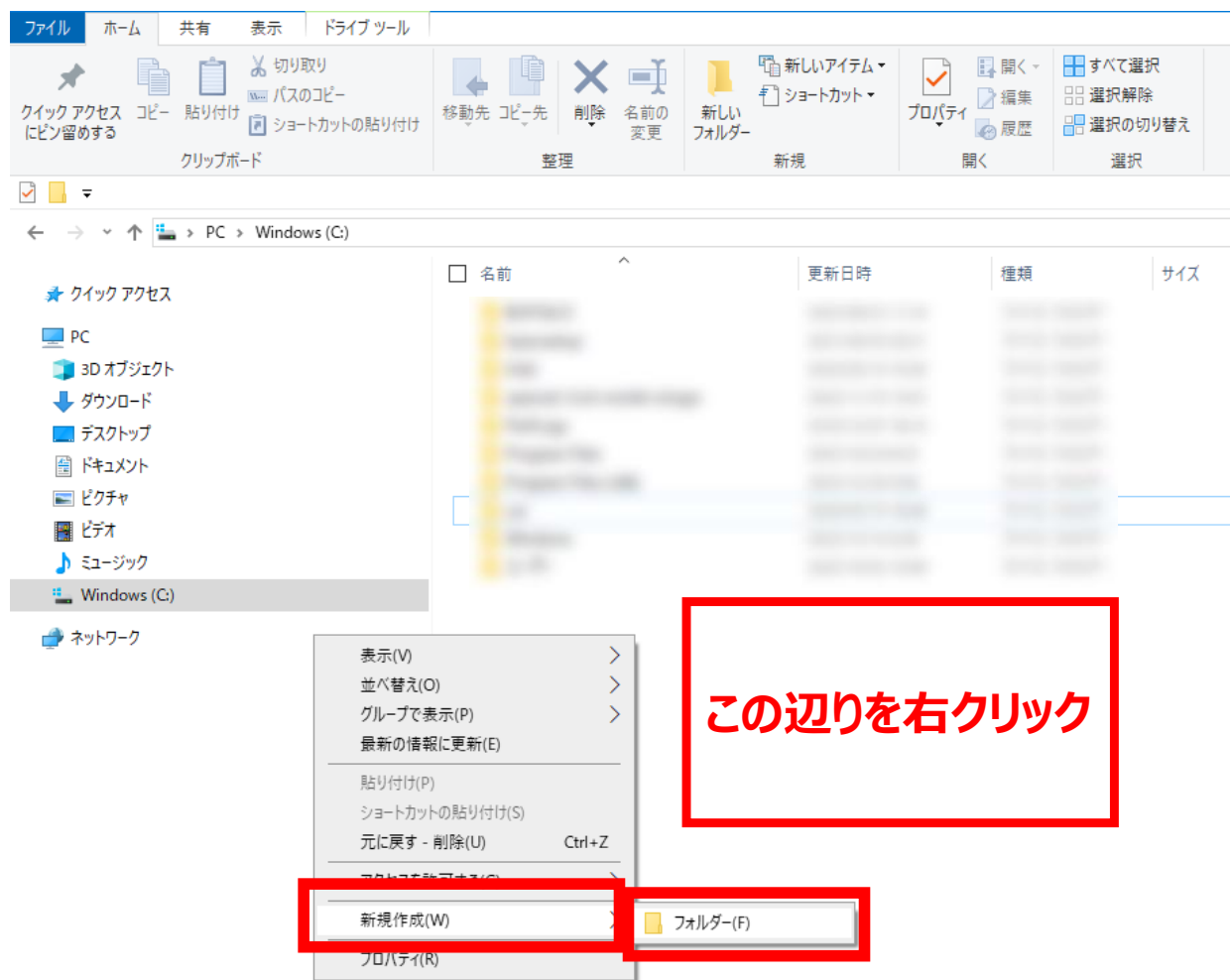
- ⑪ タスクバーの検索「」に「**exp**」と入力し「**エクスプローラー**」を左クリック



- ⑫ 表示されたウインドウの左側の「**PC**」にある「**Windows(C:)**」を左クリック

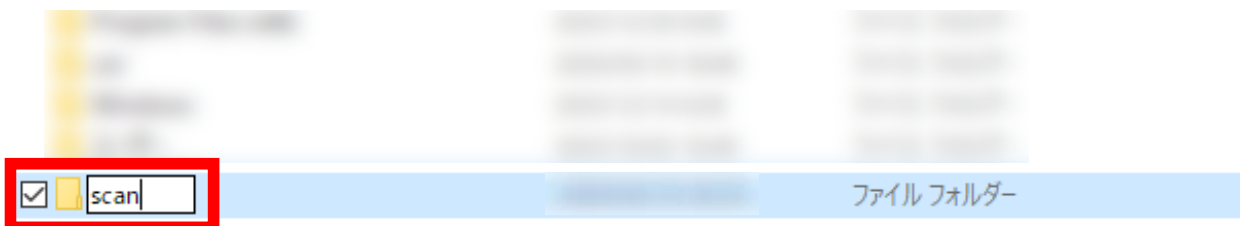


- ⑬表示されたウインドウの空いている枠内を右クリックし「**新規作成**」にマウスを持っていき「**フォルダー(F)**」を左クリック

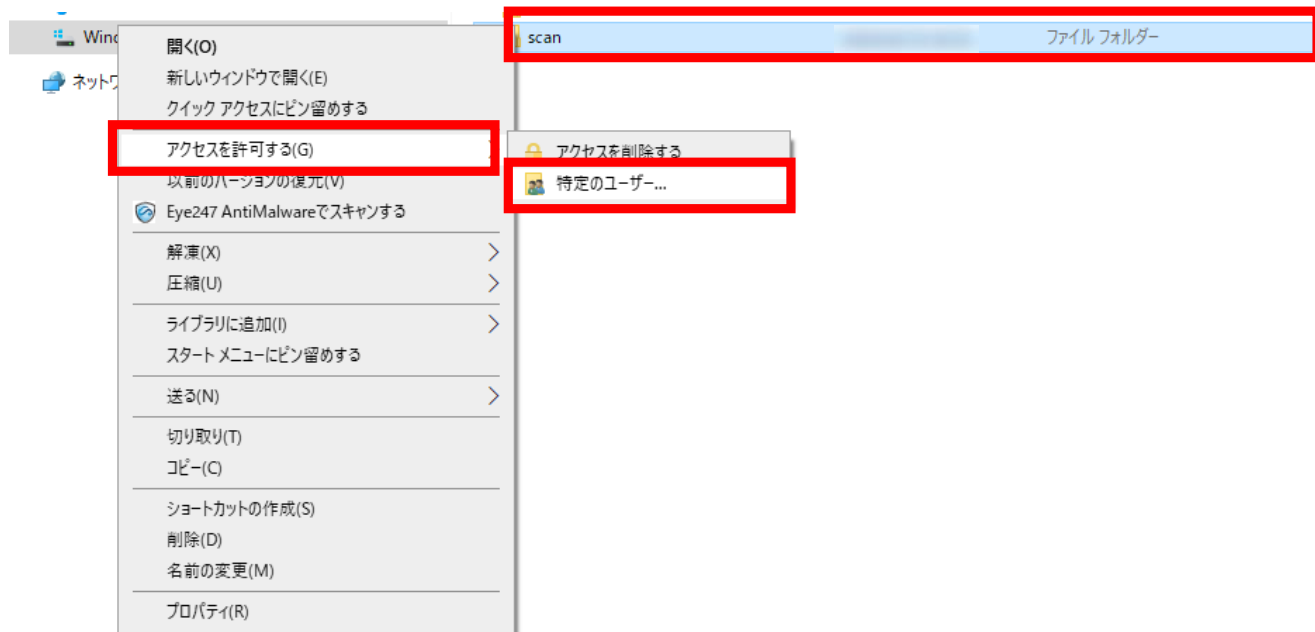


- ⑭フォルダ名を「**scan**」と入力

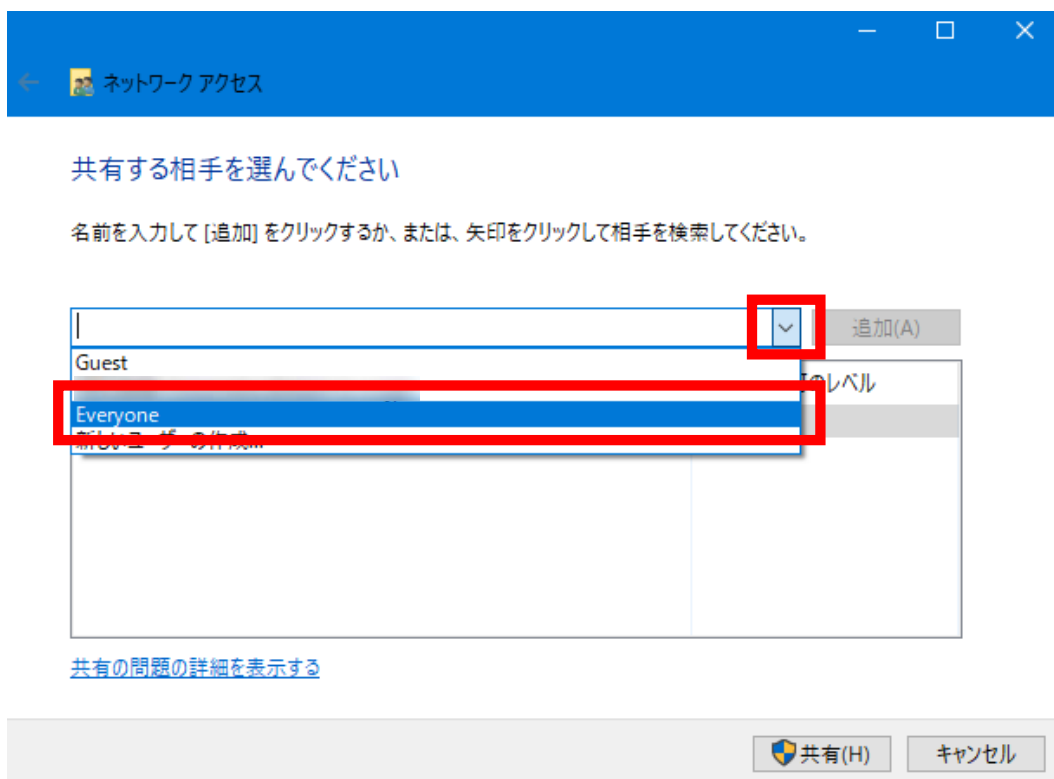
※本マニュアルではscanとしておりますが、それ以外でも可



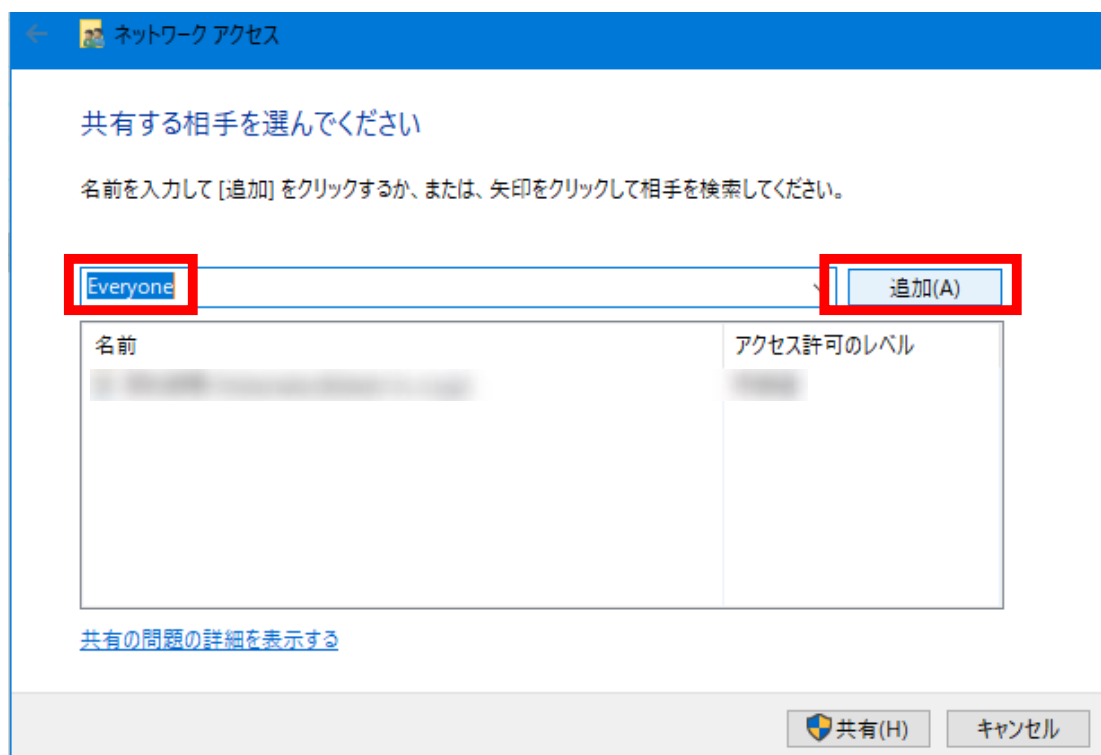
- ⑮作成したフォルダを右クリックし「**アクセスを許可する(G)**」へマウスを持っていき「**特定のユーザー...**」を左クリック



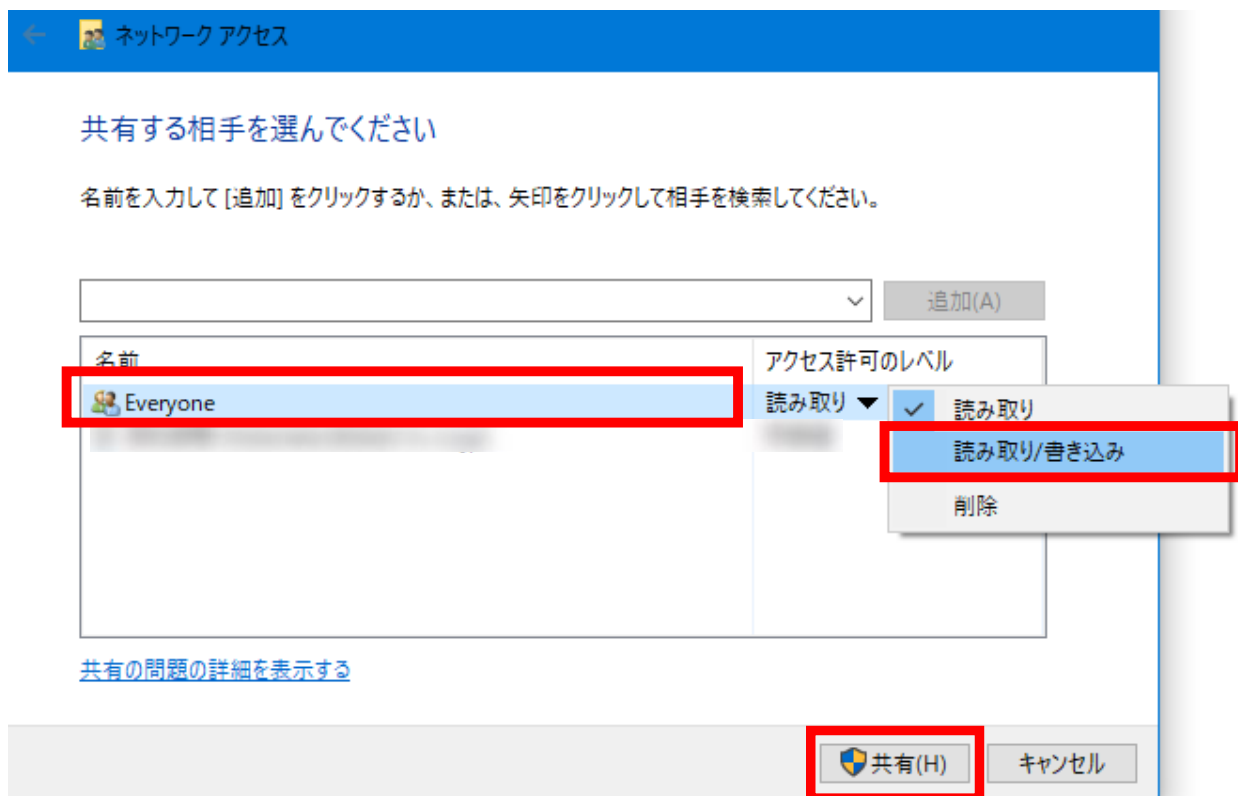
- ⑯「」を左クリックし「**Everyone**」を左クリックし選択



⑪「Everyone」選択後、右側の「追加」を左クリック

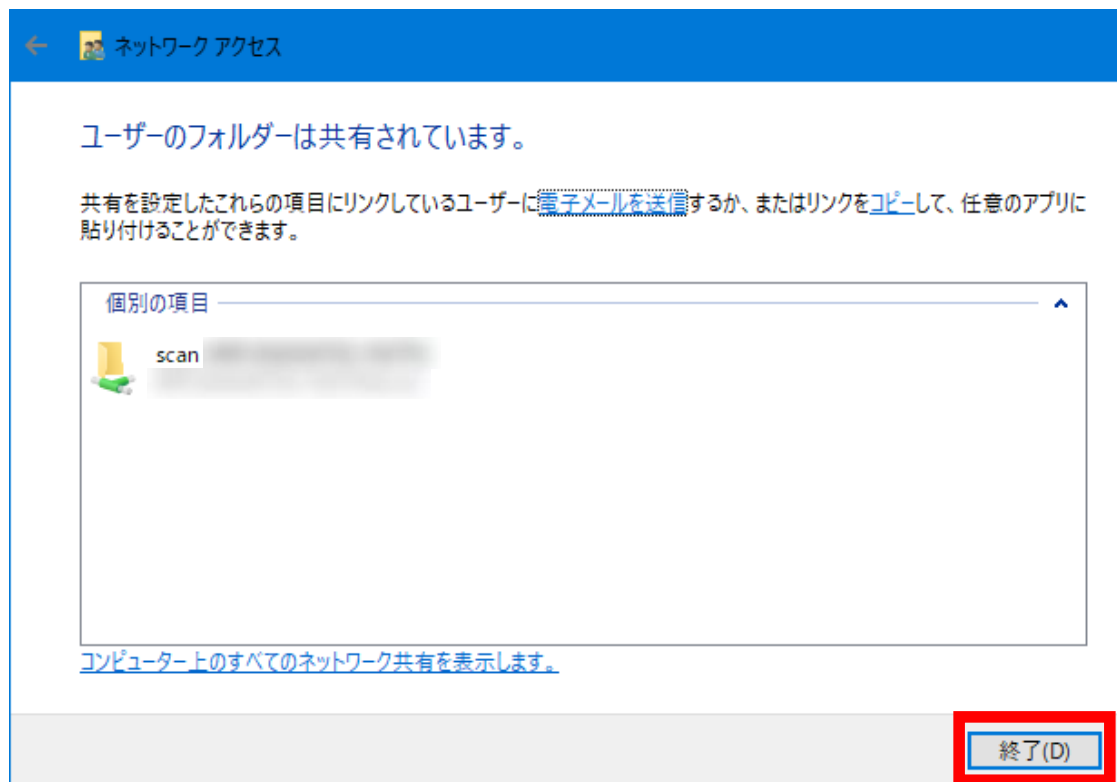


⑫「Everyone」を左クリックし、表示された項目で「読み取り/書き込み」を左クリック後に右下の「共有(H)」を左クリック

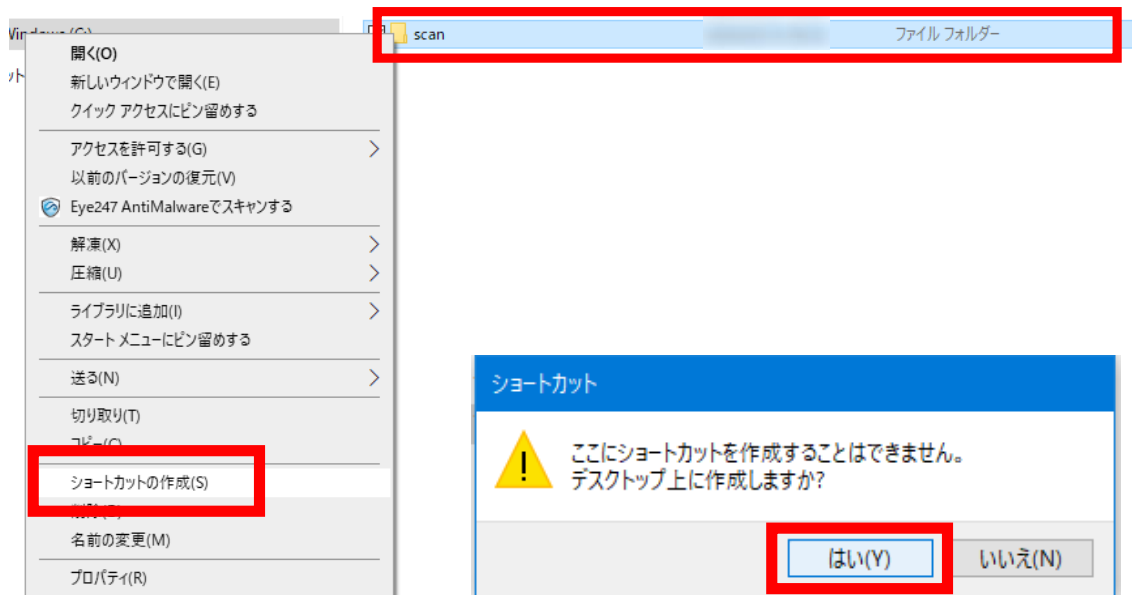




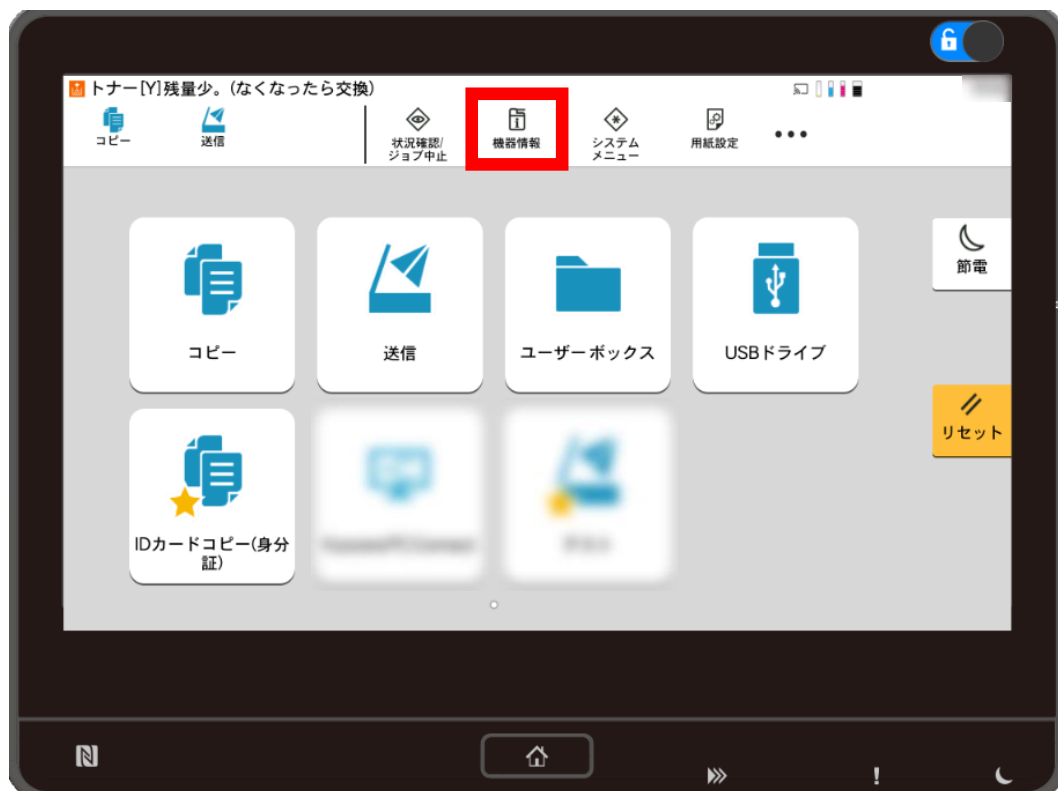
- ①9 下図のように表示されたら右下の「終了」を  
左クリックしてウィンドウを閉じる



※必要であればこのタイミングで作成したscanフォルダのショートカットを  
作成し、デスクトップ上へ作成してください。  
作成したフォルダを右クリックし、「ショートカットの作成(S)」左クリック後に  
表示されたウィンドウの「はい」を左クリックするとショートカットができます。



②ご利用いただいている複合機の「機器情報」をタップ



③標準ネットワーク「IPv4」の右側の数字をメモしてください



※ホーム画面の画面下側に「機器情報」がある場合がございます。

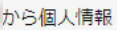
- ②パソコンに戻っていただきタスクバーの検索「
- 」に
- 
- 先ほどメモしていただいた「
- IPv4のアドレス**
- 」を入力し
- 
- キーボードの「
- Enter**
- 」をタップ



- ③表示されたウインドウの「**詳細設定**」を左クリックし  
その下に表示された「**(入力したIPv4のアドレス)に進む**」を左クリック



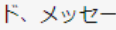
### 接続がプライベートではありません

攻撃者が、 から個人情報 (パスワード、メッセージ、クレジットカードなど) を盗み取ろうとしている可能性があります。

NET::ERR\_CERT\_AUTHORITY\_INVALID

詳細設定

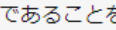
### 接続が安全ではありません

この接続は、 から個人情報 (パスワード、メッセージ、クレジットカードなど) を盗み取ろうとしている可能性があります。

戻る

詳細を非表示にする

戻る

このサーバーは  であることを証明できませんでした。セキュリティ証明書は、コンピューターのオペレーティング システムから信頼されていません。構成に誤りがあるか、接続が攻撃者によって妨害されている可能性があります。

[に進む \(安全ではありません\)](#)

- ②④ 左側の「アドレス帳管理」にマウスを持っていき  
「本体アドレス帳」を左クリック

デバイス状況	
デバイス	状況
プリンター	✓ 準備中です。
スキャナー	✓ 準備中です。
状況表示	✓ 低電力モードです。

操作パネル使用	
ユーザー	状況
	使用していません。

- ②⑤ 「追加」を左クリック

↑ アドレス帳管理: 本体アドレス帳

種類: すべて

すべてチェック 追加 グループ追加 削除

アドレス番号 開く

アドレス名 🔍

選択	番号 ▲	種類	名前	詳細

②⑥必要項目を入力してください

「名前」「フリガナ(半角カタカナ)」「ホスト名」「パス」「ログインユーザー名」  
※「ログインパスワード」は選択して「Deleteキー」で空欄にしてください  
すべての入力が終わったら「テスト」を左クリックしてください

新規個人アドレス - 詳細情報

×

番号:

0010

(0001 ~ 2500)

名前:

複合機に登録する登録名

人名(scan)

名前 (フリガナ):

登録名の最初の1文字

ジ

メール

メールアドレス:

SMB

ホスト名:

デバイス名を貼り付け

ポート番号:

445

パス:

⑭で作成したフォルダ名

scan

ログインユーザー名:

administrator

ログインパスワード:

Deleteキーで削除

接続確認:

テスト

FTP


戻る

リセット

設定

※PCのデバイス名の確認方法は次頁をご参照ください。

## 【デバイス名確認方法】

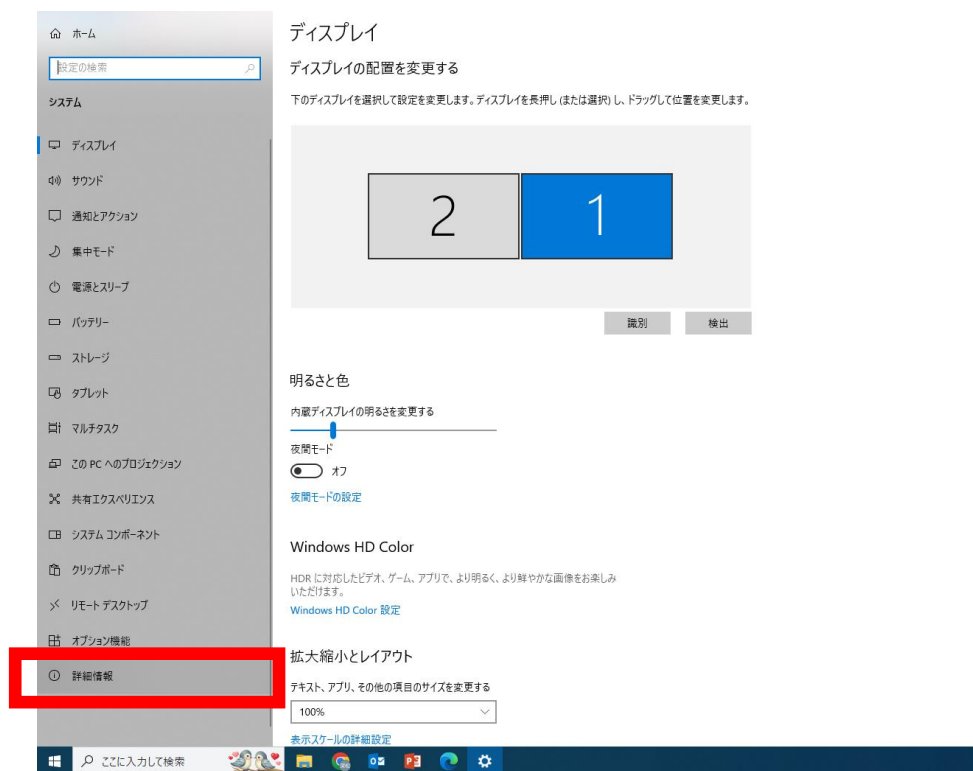
①画面下の「」のアイコンを左クリックし、「**設定**」を左クリック



②表示されたウインドウの「システム」を左クリック



### ③左のメニュー内一番下の「詳細情報」を左クリック



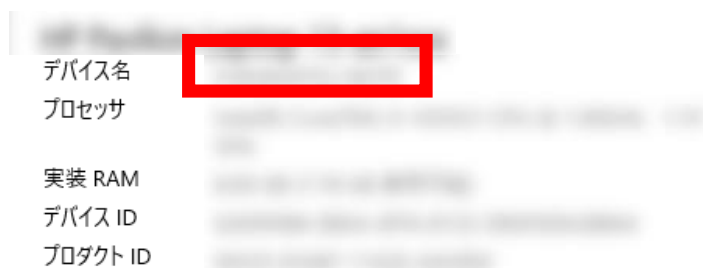
### ④デバイス名右側の文字をコピーして 2頁前のホスト名に貼り付けてください

#### 詳細情報

お使いの PC は監視されており、保護されています。

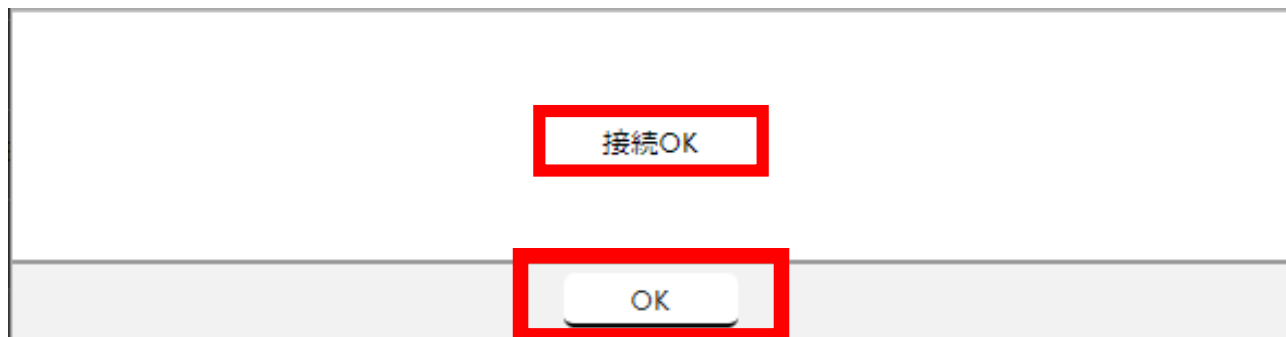
[Windows セキュリティで詳細を確認する](#)

#### デバイスの仕様



※デバイス名が「漢字」「カタカナ」「ひらがな」のいずれかの文字が入っている場合は設定ができませんのでご注意ください。

- ②⑦「**テスト**」を左クリック後、下図のように「**接続OK**」と表示されたら「**OK**」を左クリック



- ※接続エラーと表示された場合は、もう一度①から確認してください  
※PCや複合機、ルーターの再起動を行なうことで  
接続OKになる場合もございますのでお試しください

- ②⑧「**OK**」を左クリック後、「**設定**」を左クリック

ポート番号:	<input type="text" value="445"/>	
パス:	<input type="text" value="scan"/>	
<input type="button" value="戻る"/>	<input type="button" value="リセット"/>	<input type="button" value="設定"/>

以上の手順でscan設定が完了となります。